

科目名	<b>紛争処理法務</b>	
担当者	三浦 毅 / MIURA, Takeshi	
科目情報	法ビジネス / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	取引社会において紛争が生じた場合に、それを解決する手段である民事訴訟（判決手続）や支払督促手続等の基本的事項を学習し、手続の流れをイメージできるようにわかりやすく解説していきます。
	到達目標	判決手続を中心とした民事紛争処理手続の概略について理解する。
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ガイダンス（授業の進め方、成績の評価基準など）</li> <li>(2) 裁判の世界(5-54)</li> <li>(3) 民事裁判における憲法・民法・訴訟法(55-71)</li> <li>(4) 訴訟と非訟（71-76）</li> <li>(5) 訴えと請求(77-108)</li> <li>(6) 審理・裁判をする裁判所（109-126）</li> <li>(7) 訴える人、訴えられる人(127-178)</li> <li>(8) 訴訟審理の進め方（179-216）</li> <li>(9) 民事訴訟法の基本原則(217-240)</li> <li>(10) 事実認定と証拠（241-267）</li> <li>(11) 証明責任（268-282）</li> <li>(12) 判決（283-310）</li> <li>(13) 上訴と再審（311-332）</li> <li>(14) 少額訴訟と督促手続（333-342）</li> <li>(15) まとめ</li> </ul>	
自学自習	事前学習	受講者は、教科書の対応ページ（授業計画に示した頁数）を事前にお読みください。また、意味のわからない用語は辞書等で事前にお調べしておくこと。
	事後学習	配布されたレジュメや資料の確認、講義内容を復習しておいてください。3回おきに小レポートを課します。
使用教材・参考文献	<p>【教】中野貞一郎『民事裁判入門〔第3版補訂版〕』有斐閣 2012年 ISBN:978-4-641-13623-6</p> <p>【参】裁判所職員総合研修所監修『民事訴訟法講義案（再訂補訂版）』司法協会 2011年</p> <p>【参】中野＝松浦＝鈴木『新民事訴訟法講義〔第2版補訂2版〕』有斐閣 2009年 ISBN:978-4-641-09378-2</p>	
成績評価方法と基準	<p>〈基準〉総合評価の結果、概ね6割以上の得点率を獲得した者は合格とします。</p> <p>〈方法〉小レポートの結果(30%)、期末試験の結果（70%）を総合評価します。</p>	
備考	六法（コンパクト六法可）を毎回持参してください。	